

報道関係者各位

2024年9月18日  
東京貿易ホールディングス株式会社

## TB グローバルテクノロジーズ株式会社 次世代船舶燃料アンモニア バンカリングブーム 基本設計承認 (AiP) 授与式に出席しました

東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 坪内秀介）のグループ会社である TB グローバルテクノロジーズ株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 Laurent Poidevin、以下 TBG）は、2024年9月17日にアメリカ合衆国 ヒューストンにて開催された Gastech 2024 での授与式において、日本郵船株式会社との共同でアンモニアバンカリングブームの基本設計承認 (AiP: Approval in Principal) を授与されました。この授与式は、TBG と日本郵船株式会社が共同開発したアンモニア バンカリングブームに対して、日本海事協会から世界初\*の AiP を取得したことによるものです。\* 自社調べ（2024年7月末時点）



授与式の様子

右から  
日本郵船 横山勉 執行役員  
TBG ローラン・ポドヴァン 代表取締役社長  
ClassNK 菅勇人 副会長



AiP 証書

### ■ アンモニア燃料供給用「バンカリングブーム」について

アンモニアバンカリングブームは、船舶間でアンモニア燃料を安全かつ効率的に供給するための装置です。アンモニアは燃焼しても二酸化炭素（CO2）を排出しないため、地球温暖化対策に貢献する次世代の船舶用燃料として期待されています。しかし、アンモニアは高い毒性を持つため、燃料として使用する際には漏洩を確実に防ぐことが必須です。TBGが開発したバンカリングブームは、信頼性の高い鋼管、スィベルジョイント、ホースを組み合わせることによって、より安全で効率的な荷役オペレーションを実現します。また、緊急時に船舶間の接続を切り離せる緊急離脱装置（ERS）が付属しており、ERSが発動した場合でもアンモニアの海上への漏洩を最小限に抑える構造を採用しています。今回 AiP を取得したアンモニアバンカリングブームは、2020年代後半から普及が予想されるアンモニアバンカリング船への搭載が予定されています。当社では今後も安全で環境に優しい製品の開発に努め、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。



アンモニア燃料供給船の3Dモデル  
（画像提供：日本郵船株式会社）



アンモニア用バンカリングブームの3Dモデル

**お問い合わせ先**

東京貿易ホールディングス株式会社 広報部 隅田まゆみ  
〒104-0031 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 27 階  
TEL:080-7243-4725 Mail:[Sumita.Mayumi@tokyo-boeki.co.jp](mailto:Sumita.Mayumi@tokyo-boeki.co.jp)

**東京貿易グループとは**

持ち株会社である東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 27F、代表取締役社長 坪内秀介）と個性豊かな国内外の 16 事業会社、合計 17 会社で構成する独立系の企業グループであり、1947 年の創業から 76 周年を迎えました。



「全員経営の精神」を核的価値観(コアバリュー)として掲げ、グループ各社が自立した企業活動を行いながら、全体の存在感と競争力を相乗的に高めることにより、新しい価値を世の中に提供し続けるグループを目指しています。

東京貿易グループは今後も変革を恐れず、自由闊達な文化の下、イノベーションを起こし、ステークホルダーの皆様が安全・安心な生活、経済、社会活動をおくることができる、より良い社会の実現と持続に貢献します。

<https://www.tokyo-boeki.co.jp/>